プロが選り分け秘密で使う、効果大“風水術”

鑑定院　桑島鑑慶

Copyright © 2007 ＡｋｉｍｉｃｈｉＫｕｗａｊｉｍａ.All rights reserved.

ご挨拶

この度はダウンロードありがとうございます。

私が１５年の研究経緯の中で思いますのが、おまじない的でよく分からないものや、ただただ安易に色や物を配置しただけに過ぎないものや、やたらとお金のかかって難しい“風水”などが多いと感じます。

このレポートでは、誰もが実践できて、お金もかからず、奥のある理論にきちんと根ざした方法だけをご紹介していきたいと思っております。

是非ともご活用いただき、発展の一助としていただければ幸いです。

著作権について

当レポート（ＰＤＦ版）（以下、本教材と表記）は著作権法で保護されている著作物です。本教材の使用に関しましては、以下の点にご注意ください。

★　本教材の著作権は桑島鑑慶にあります。
★　桑島鑑慶の書面による事前許可なく、本教材の一部または全部をあらゆるデータ蓄積手段（印刷物、電子ファイルなど）により、複製、流用および転売（オークション含む）することを禁じます。

使用許諾契約書

本契約は、本教材をダウンロードした個人・法人（以下、甲と約す）と桑島鑑慶（以下、乙と約す）との間で合意した契約です。本教材を甲が受け取り、パッケージを開封することにより、甲はこの契約に同意したことになります。

第１条　本契約の目的
乙が著作権を有する本教材に含まれる情報を、本契約に基づき甲が非独占的に使用する権利を承諾するものです。

第２条　禁止事項
本教材に含まれる情報は、著作権法によって保護されています。甲は本教材から得た情報を、乙の事前許可を得ずして出版・電子メディアによる配信等により一般公開することを禁じます。甲は自らや、関連組織においてのみ本教材に含まれる情報を使用できるものとします。

第３条　責任範囲
本教材の情報の使用の一切の責任は甲にあり、この情報を使って損害が生じたとしても一切の責任を負いません。

こんにちは、桑島鑑慶です。

今回は皆様に確実に実行していただくための“風水”のご紹介です。

当レポートをご覧いただいている皆様全員に、ご理解・ご利用いただくために下記構成で、全体的に簡略表現といたしました。

1章　風水/家相の意味

2章　各場所の“気”の測り方

3章　簡単で効力大の「涙玉」

では早速始めていきましょう！

第１章

● 風水/家相の意味

風水を勉強され、たしなまれる方の中には建築士さんがいます。

「そんな非科学的なもの・・・」と思ってる方も中にはいるかもしれません。

例えばこんなケースはどうでしょうか？

“風上にトイレがある家”・・・誰もが想像できるかと思いますが、家中にトイレの匂いが充満してしまいますね。

これ一つとりましても、トイレはなるだけ風下に設置することが望まれます。

そのようにして、全ての条件に合わせて、人が住みやすくて心地よい家を追求したのが家相や風水なのです。項目一つ一つに意味があり、気持ちよくさせてくれる環境造りなのですね。

中国の食などに「中国４０００年の歴史」などとよく耳にする言葉がありますが、こと風水におきましてもそれと同等の４０００年の歴史があります。

４０００年の歴史が作り上げたものは、色や方位、そして鏡や物質（塩など）にも及んで、私たちの生活に応用されてきました。

まずは非科学的といった概念を少しでもお持ちの方は、

「きちんと原則に基づいたものもあるんだな」と思って、これからの文章を読んでいただければ幸いです。

第２章

● 各場所の“気”の測り方

第１章と同様に、“気”に関しても、数々の研究が推し進めてこられました。

私は結論から申し上げれば、「気」＝「電子の振動」だと思っておりますが、簡単に申し上げますと、ありとあらゆるものが持つ特有の波動です。

人間の体は一つ一つの細胞から出来てますが、その細胞一つ一つは分子から出来てますね。

ここまでは小学校の理科だと思いますので、皆様にはお分かりいただけると思います。

そしてその分子は、多くの原子から作られて、その原子には中心となる核があります。

その核の周りに電子があり、その電子は常に震えて振動がおきているというところまでを計る装置が、病院などで応用されているＭＲＡとかいう機械であるそうです。

電子の存在は、こんな具合で明らかなわけですが、難しい話はここまでにして、そのような“気”の存在を知っていただければうれしく思います。

さて、ココからが本番ですが、
その場所や物が、自分にとっていいものかどうかを確かめる手法に「Ｏリングテスト」がございます。ご存知の方は読み飛ばしてもらって結構ですが、一応やり方をご説明します。

親指と人差し指でＯＫマークを作ります。他３本の指は自然に伸ばしておいてください。

まずは何もしない状態で上記Ｏリングを作り、もう一人の方に、そのリングに指を引っ掛けてＯを引き離してもらいます。
その次に空いているもう片方の手にタバコを持ち、再び引き離してもらいます。
すると 999/1000 の確率で、作った輪は、何もしなかったときよりも簡単に離れてしまいます。

これは、空いている片方の手に持った物質が、体に悪いことを示し

ているわけですね。空いている片方に持った物質の電子の振動が、身体の細胞の電子の振動に悪く作用しているからなのです。

このＯリングテストを雑多の交差点と森林でやってみてください。明らかに森林での方が、強く結ばれていると思います。

このようにして、各場所の気を測るわけですが、これはご自宅内でも可能です。
まずは、各部屋や玄関などで行っていただき、簡単にＯが離れてしまうような部屋には、第３章で述べる方法を施していただくわけです。

これが正しい測り方なのですが、お一人の場合には、その判断はできませんね。その場合は、何だがこの部屋落ち着かないな・・どうも気落ちすることばっかり考えちゃうな・・ここでもう一息がんばりたいんだけどな・・といった感じのところに座している人なら、是非第３章の方法を試してみてください。

第３章

●簡単で効力大の「涙玉」

よく占い師の前には、水晶が置かれているのを見受けますが、これは一理あります。

水晶の波動を調べますと、それは非常に平穏なものが検出され、場の雰囲気を正常化することが出来るためなのです。

（球体よりも、角ばった結晶がそのまま残っているものの方がよい）

しかしその水晶をも、時には凌ぐほどの“気の正常化”に欠かせない素材があるのをご存知でしょうか？

それは一体何だと思いますか？？

それはズバリ『アルミホイル』なのです！

ご家庭にある普通のアルミホイルでＯＫです。

ですが、普通にアルミホイルを切っただけでは、とてもじゃないけれど何の意味も持ち得ません。水晶の方が何百倍も優れた素材となってしまうわけですね。

これから、そのアルミホイルを水晶以上の波動に変える方法をご提示いたします。

1. アルミホイルを１辺２５センチの正方形に切ります。それを２枚用意します。
2. 「１」と同様のもので１辺２０センチのものを２枚用意します。
3. そして２枚づつ用意したアルミホイルで、それぞれ「涙型の玉」計４つを作ります。

こんな感じです。↓↓

● 注意事項　重要！●

これを作るときに、１辺２５センチの方は高さを４～５センチにし

て左巻きに、１辺２０センチの方は高さを３～４センチにして右巻きに作る。

（画像は１辺２５センチのものですので、左巻きに作ってあります）

4. 作った４つを、部屋の四隅へ交互に置く。（その際に、その各間隔が７メートルを超えるときは、その間にも作らなくてはなりません）

対の物体はすごい意味を持ちます。陽と陰・男と女・神社の狛犬や浅草のにおう像・・・

どれも対で世の中の構成を司る力を持ちえます。

この涙玉も大小で１対、これにより場を整えます。

深い意味を話し出せば、100 ページ、200 ページとなってしまいますので、当レポートではここまでにしておきます。

どうぞお試しくださいませ。

鑑定院　桑島鑑慶//